

平成30年度 群馬県立県民健康科学大学大学院入学者選抜方法の概要
看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）／診療放射線学研究科診療放射線学専攻（博士後期課程）

【1次募集】

| 選 抜 区 分 | 一 般 選 抜 | 社 会 人 特 別 選 抜 | | | | | |
|---------------------------|--|--|----------------|---|---|---------------------------|---|
| 修 業 年 限 | 3年（但し、長期履修制度適用の場合は最長6年） | | | | | | |
| 募 集 人 員 | 看護学研究科看護学専攻…2名 診療放射線学研究科診療放射線学専攻…2名 | 看護学研究科看護学専攻…若干名 診療放射線学研究科診療放射線学専攻…若干名 | | | | | |
| 出 願 資 格 | <p>次の①から⑧までのいずれかに該当する者、又は次の①から⑧までのいずれかに平成30年3月31日までに該当する見込みの者 （両研究科共通）</p> <p>① 修士の学位又は専門職学位を有する者 ② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者 ⑥ 外国の学校、出願資格④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者 ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号） ⑧ 本学大学院において個別の入学資格審査により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月31日までに24歳に達するもの</p> | <p>（看護学研究科） 保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁又は企業において、専門的な実務経験を有し、常勤で在職している者で、かつ、一般選抜試験出願資格①から⑧までのいずれかに該当するもの</p> <p>（診療放射線学研究科） 保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁又は企業において、専門的な実務経験を有し、入学後もその身分を継続する者で、かつ、一般選抜試験出願資格①から⑧までのいずれかに該当するもの</p> <p>（注）出願資格のうち「一般選抜」の⑦又は⑧により出願を行おうとする者（「社会人特別選抜」において「一般選抜」の⑦又は⑧に該当するものとして出願を行おうとする者を含む。）は、あらかじめ個別の出願資格認定審査を受け、合格した場合に出願することができる。</p> | | | | | |
| 出願前面談期間 | 随時（指導を受けようとする教員と出願前に面談が必要。但し出願資格認定審査が必要な場合は出願資格認定審査の申請に間に合うように面談をしてください。） | | | | | | |
| 出願資格認定 審査申請期間 | 平成29年7月14日（金）～7月26日（水） （⑦又は⑧により出願を希望する者。7月26日付消印有効） | | | | | | |
| 出 願 期 間 | 平成29年8月4日（金）～8月17日（木）（郵送による出願。8月17日付消印有効） | | | | | | |
| 入 学 試 験 | 試験期日 | 平成29年9月2日（土）（予備日 平成29年9月3日（日）） | | | | | |
| | 試験会場 | 群馬県立県民健康科学大学（〒371-0052 前橋市上沖町323番地の1） | | | | | |
| | 試験会場 までの 交通手段 | バス：JR前橋駅北口6番バス乗り場から「荻窪公園」又は「小坂子」行きバスに乗車の上、「県民健康科学大 学前」バス停下車（JR前橋駅から約15分） 電車：上毛電鉄「片貝駅」下車、徒歩約15分 | | | | | |
| | 選 抜 方 法 | <table border="0"> <tr> <td>看護 学研 究科</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 </td> </tr> <tr> <td>診療 放射 線学 研究 科</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 </td> </tr> </table> | 看護 学研 究科 | <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 | 診療 放射 線学 研究 科 | <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 |
| 看護 学研 究科 | <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 | | | | | |
| 診療 放射 線学 研究 科 | <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> ・「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） ・「口述試験」 ・書類審査 | | | | | |
| 合格発表日 | 平成29年9月11日（月） | | | | | | |
| 入学手続期間 | 平成29年9月26日（火）～10月2日（月）（郵送、10月2日必着） | | | | | | |
| 入学試験料 | 30,000円 | | | | | | |
| 授業料等 （平成29年4月 1日現在） | 入学料 141,000円（県内者：入学料について群馬県内者は半額） 282,000円（県外者） 授業料 535,800円（年間） | | | | | | |
| | ・夜間開講、集中講義、長期履修制度により、社会人学生の学業と仕事の両立に配慮しています。 | | | | | | |

【2次募集】

※2次募集の有無については、平成29年10月3日（火）以降にホームページ上で公表します。

| | | | | | | | |
|-----------------------|--|--|--------|--|--|-----------|--|
| 選 抜 区 分 | 一 般 選 抜 | 社 会 人 特 別 選 抜 | | | | | |
| 修 業 年 限 | 3年（但し、長期履修制度適用の場合は最長6年） | | | | | | |
| 募 集 人 員 | 看護学研究科看護学専攻・・・若干名 診療放射線学研究科診療放射線学専攻・・・若干名 | | | | | | |
| 出 願 資 格 | <p>次の①から⑧までのいずれかに該当する者、又は次の①から⑧までのいずれかに平成30年3月31日までに該当する見込みの者 （両研究科共通）</p> <p>① 修士の学位又は専門職学位を有する者 ② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者 ⑥ 外国の学校、出願資格④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者 ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号） ⑧ 本学大学院において個別の入学資格審査により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月31日までに24歳に達するもの</p> | <p>（看護学研究科） 保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁又は企業において、専門的な実務経験を有し、常勤で在職している者で、かつ、一般選抜試験出願資格①から⑧までのいずれかに該当するもの</p> <p>（診療放射線学研究科） 保健・医療・福祉施設、教育研究機関、官公庁又は企業において、専門的な実務経験を有し、入学後もその身分を継続する者で、かつ、一般選抜試験出願資格①から⑧までのいずれかに該当するもの</p> <p>（注）出願資格のうち「一般選抜」の⑦又は⑧により出願を行おうとする者（「社会人特別選抜」において「一般選抜」の⑦又は⑧に該当するものとして出願を行おうとする者を含む。）は、あらかじめ個別の出願資格認定審査を受け、合格した場合に出願することができる。</p> | | | | | |
| 出願前面談期間 | 随時（指導を受けようとする教員と出願前に面談が必要。但し出願資格認定審査が必要な場合は出願資格認定審査の申請に間に合うように面談をしてください。） | | | | | | |
| 出願資格認定審査申請期間 | 平成29年12月15日（金）～平成30年1月4日（木） （⑦又は⑧により出願を希望する者。1月4日付消印有効） | | | | | | |
| 出 願 期 間 | 平成30年1月12日（金）～1月25日（木）（郵送による出願。1月25日付消印有効） | | | | | | |
| 入 学 | 試験期日 | 平成30年2月10日（土） | | | | | |
| | 試験会場 | 群馬県立県民健康科学大学（〒371-0052 前橋市上沖町323番地の1） | | | | | |
| 試 験 | 試験会場までの交通手段 | バス：JR前橋駅北口6番バス乗り場から「荻窪公園」又は「小坂子」行きバスに乗車の上、「県民健康科学大学前」バス停下車（JR前橋駅から約15分） 電車：上毛電鉄「片貝駅」下車、徒歩約15分 | | | | | |
| | 選 抜 方 法 | <table border="0"> <tr> <td>看護学研究科</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 </td> </tr> <tr> <td>診療放射線学研究科</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 </td> </tr> </table> | 看護学研究科 | <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 | 診療放射線学研究科 | <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 |
| 看護学研究科 | <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 | | | | | |
| 診療放射線学研究科 | <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> 「外国語」（英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「口述試験」 書類審査 | | | | | |
| 合格発表日 | 平成30年2月16日（金） | | | | | | |
| 入学手続期間 | 平成30年2月26日（月）～3月2日（金）（郵送、3月2日必着） | | | | | | |
| 入学試験料 | 30,000円 | | | | | | |
| 授業料等 （平成29年4月1日現在） | 入学料 141,000円（県内者：入学料について群馬県内者は半額） 282,000円（県外者） 授業料 535,800円（年間） | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 夜間開講、集中講義、長期履修制度により、社会人学生の学業と仕事の両立に配慮しています。 | | | | | | |